

救急・集中治療医と感染症のエキスパートが教える正しい

新型コロナウイルスとインフルエンザの違い

中田孝明先生

千葉大学 救急集中治療医学教授
株式会社 Smart 119 CEO

谷口 俊文先生

千葉大学医学部附属病院
感染症内科 講師

インフルエンザと比べてわかる
新型コロナウイルスの特徴

新型コロナのここに注意!

①無症状の時期にウイルス排出増加

感染後、無症状の時期に
上気道(のど・はな)への
ウイルス排出が多く
飛沫等による
感染力が強い



上気道

②潜伏期間が長い(2-14日)

ウイルスに感染
しても症状を自覚
しない内に広めて
しまう可能性アリ



③感染力が高い

1人の感染者が直接感染
させる人数が多く拡大しやすい



④発症後、症状消失までが長い つらい!

⑤肺炎になりやすい

下気道(気管・肺)が
おもな感染部位なので
肺炎になりやすい



⑥接触や飛沫の他にトイレも...

便からの感染も考えられており
トイレで感染する可能性も



インフルエンザはこんな感じ

・潜伏期間が短い(平均2日)
すぐに発症を自覚して感染拡大
させないための行動ができる

・上気道(のど・はな)へ主に感染
肺炎になりにくい

・抗ウイルス薬がすでに複数ある

・ワクチンもある

・抗体もできる

・経過は急激に発症し
多くは4~6日程度で症状消失



「まだわからない」や「研究中」も沢山



アビガン(一般名ファビピラビル)や
ベクルリー(一般名レムデシビル)
等の抗ウイルス薬の効果も
まだ研究中です。

検査は精度の
問題もあって
時間がかかります。

死亡率や
抗体(防御力)
も不明です。

型違いについてや
流行のシーズン
もまだわかりません。

原因は不明ですが!
子供は重症化
しにくいです。

先生たちの
まとめ

新型コロナは症状が出た時にはもう周囲へ感染させている可能性が高いです。
症状がない人も含めてみんながマスクをすることが
感染伝播を抑制することになるのだと思います。(谷口先生)

有効なワクチン・治療薬が整うまでは、**ソーシャルディスタンスが有効**ですね。(中田先生)